

返子市障がい者福祉計画策定のためのアンケート調査 調査票設問案新旧対照表

◆障がいのある人

問番号	内容	前回調査（令和元年度実施）	今回調査（令和7年度実施）	備考
問2	修正	あなたの性別はどちらですか。（1つに○） 1. 男性 2. 女性	あなたの性別はどちらですか。（1つに○） 1. 男性 2. 女性 3. その他（ ）	選択肢「3. その他」を追加。
問5	修正	あなたご自身のおもな収入は何ですか。（あてはまるものすべてに○） 1. 自分の給与・賃金 2. 自分の事業収入 3. 自分の年金・障害年金 4. 生活保護費 5. 家族からの仕送り 6. その他 7. わからない	あなたご自身の収入は何ですか。（あてはまるものすべてに○） 1. 自分の給与・賃金 2. 自分の事業収入 3. 自分の年金・障害年金 4. 生活保護費 5. 家族からの仕送り 6. その他 7. わからない	設問文「おもな」を削除。
問6	修正	あなたは、下記のどちらに当てはまりますか。 （あてはまるものすべてに○をつけ、1をお選びの場合、下の付問にもお答えください。） 1. 障害者手帳を持っている 2. 介護保険の要介護・要支援認定を受けている 3. 難病（指定難病）認定を受けている（指定難病名： ） 4. 自立支援医療制度（精神通院）を利用している 5. 発達障がいがある 6. 高次脳機能障がいがある 7. 障害福祉サービス受給者証を持っている	あなたは、次のどちらに当てはまりますか。 （あてはまるものすべてに○をつけ、1をお選びの場合、下の付問にもお答えください。） 1. 障害者手帳を持っている 2. 介護保険の要介護・要支援認定を受けている 3. 難病（指定難病）認定を受けている（指定難病名： ） 4. 自立支援医療制度（精神通院）を利用している 5. 発達障がいがある 6. 高次脳機能障がいがある 7. 障害福祉サービス受給者証を持っている	設問文「下記の」→「次の」に修正。
	新規追加調査票（案）問7		あなたは現在、医療的ケアを受けていますか。（1つに○） 1. 受けている 2. 受けていない	
	新規追加調査票（案）問7付問①		問7で「1」と答えた方にお聞きします。 あなたが現在受けている医療的ケアをご回答ください。 （あてはまるものすべてに○） 1. 気管切開 2. 人工呼吸器（レスピレーター） 3. 吸入 4. 吸引 5. 胃ろう・腸ろう 6. 鼻腔経管栄養 7. 中心静脈栄養（IVH） 8. 透析 9. カテーテル留置 10. ストマ（人工肛門・人工膀胱） 11. 服薬管理 12. その他（ ）	「あなたは現在、医療的ケアを受けていますか。」の設問で「1. 受けている」と回答した方だけに伺う。
問7付問①	削除	あなたがよく受診する診療科は何ですか。（あてはまるものすべてに○） 1. 消化器科 2. 循環器科 3. 呼吸器科 4. 内分泌科 5. 泌尿器科 6. 皮膚科 7. 眼科 8. 耳鼻咽喉科 9. 脳神経外科・神経内科 10. 心療内科 11. 精神科 12. 整形外科・形成外科 13. リハビリテーション科 14. 産婦人科 15. 小児科 16. 歯科・口腔外科 17. その他（ ）	削除	
問11付問③	修正	通い先で特に困っていることはありますか。（あてはまるものすべてに○） 1. 施設・設備の配慮が不十分 2. 学習（仕事）面のサポートが不十分 3. 生活面のサポートが不十分 4. 医療的サポートが不十分 5. 健常児・者との交流が不十分 6. 障がいへの理解が不十分 7. 偏見を感じる 8. その他（ ）	通い先で特に困っていることはありますか。（あてはまるものすべてに○） 1. 施設・設備の配慮が不十分 2. 学習（仕事）面のサポートが不十分 3. 生活面のサポートが不十分 4. 医療的サポートが不十分 5. 健常児・者との交流が不十分 6. 障がいへの理解が不十分 7. 偏見を感じる 8. その他（ ） 9. 特に困っていることはない	選択肢「9. 特に困っていることはない」を追加。

問番号	内容	前回調査（令和元年度実施）	今回調査（令和7年度実施）	備考
問12	修正	あなたは、通院以外に定期的に通っているところがありますか。（あてはまるものすべてに○をつけ、1～15に○をお選びの場合、下の付問にもお答えください。） 1. 保育所 2. 幼稚園 3. 療育施設 4. 小中学校（普通級・通級） 5. 小中学校（特別支援学級） 6. 高等学校 7. 特別支援学校 8. 大学・短大・専門学校・大学院 9. ことば・きこえの教室 10. 放課後児童クラブ 11. ふれあいスクール 12. 民間の学習塾 13. 職場 14. 障がい者の通所施設（生活介護、生活訓練等） 15. 介護保険のデイサービス・デイケア施設 16. 親戚・知人宅 17. 行きつけの店や公共施設 18. 特に通っているところはない 19. その他（ ）	あなたは、通院以外に定期的に通っているところがありますか。（あてはまるものすべてに○をつけ、1～15に○をお選びの場合、<u>次ページ</u>の付問にもお答えください。） 1. 保育所 2. 幼稚園 3. 療育施設 4. 小中学校（普通級・通級） 5. 小中学校（特別支援学級） 6. 高等学校 7. 特別支援学校 8. 大学・短大・専門学校・大学院 9. ことば・きこえの教室 10. 放課後児童クラブ 11. ふれあいスクール 12. 民間の学習塾 13. 職場 14. 障がい者の通所施設（生活介護、生活訓練等） 15. 介護保険のデイサービス・デイケア施設 16. 親戚・知人宅 17. 行きつけの店や公共施設 18. 特に通っているところはない 19. その他（ ）	設問文 「下の」→「次ページの」 に修正。
問14	修正	あなたは、今後どんなかたちで暮らしたいと希望しますか。（1つに○） 1. ひとり暮らししたい 2. 家族・親族と暮らしたい 3. 友人・仲間と自立して暮らしたい 4. グループホームで暮らしたい 5. 障がい者施設で暮らしたい 6. 高齢者施設（介護保険）などで暮らしたい 7. その他（ ）	あなたは、今後<u>どの</u>ようなかたちで暮らしたいと希望しますか。（1つに○） 1. ひとり暮らししたい 2. 家族・親族と暮らしたい 3. 友人・仲間と自立して暮らしたい 4. グループホームで暮らしたい 5. 障がい者施設で暮らしたい 6. 高齢者施設（介護保険）などで暮らしたい 7. その他（ ）	設問文 「どんな」→「どのような」 に修正。
	新規追加 調査票 （案） 問14		あなたは、外出の際に必要な介助・支援をする「移動支援サービス」を利用したいですか。（1つに○） 1. 利用したい 2. 利用したくない 3. わからない	
	新規追加 調査票 （案） 問14付問①		問14で、「利用したい」と回答と答えた方にお聞きします。 どんな目的で利用したいですか。（あてはまるものすべてに○） 1. 病院などへの通院 2. 市役所や公的機関への用事 3. 買い物や銀行、郵便局などの日常生活上の用事 4. 余暇活動（趣味・創作活動など） 5. 地域の行事・イベントなど 6. その他（ ）	「あなたは、外出の際に必要な介助・支援をする「移動支援サービス」を利用したいですか。」の設問で「1. 利用したい」と回答した方のみ に伺う。
問16 付問①	修正	問16で「1」「2」と答えた方にお聞きします。 現在（辞めた方は直近）のあなたの就労形態はどれに当たりますか。（1つに○） 1. 一般就労（正社員） 2. 一般就労（パート・アルバイト） 3. 自営業 4. 就労継続支援・就労移行支援事業所に通所 5. NPOに所属 6. その他	問18で「1」と答えた方にお聞きします。 <u>現在の</u>あなたの就労形態はどれに当たりますか。（1つに○） 1. 一般就労（正社員） 2. 一般就労（パート・アルバイト） 3. 自営業 4. 就労継続支援・就労移行支援事業所に通所 5. NPOに所属 6. その他	問18で「1」を回答された方 のみに変更。これに伴い、設 問文も一部修正。
	新規追加 調査票 （案） 問20		働く際にどのような支援があったら良いと思いますか。 （あてはまるものすべてに○） 1. 通勤手段の確保 2. 勤務時間におけるバリアフリーなどの配慮 3. 短時間勤務や勤務日数などの配慮 4. 在宅勤務の拡充 5. 職場の障害者理解 6. 職場で介助や援助などが受け入れられること 7. 就労後のフォローなど職場と支援関係の連携 8. 企業ニーズにあった就労支援 9. 仕事についての職場外での相談対応 10. その他（ ）	
問17	修正	あなたは、今後の就労についてどのようにお考えですか。 （1つに○をつけ、具体的な内容をご記入ください。） 1. 今の仕事を続けたい（仕事の内容→ ） 2. 職場や仕事をかえたい（具体的に→ ） 3. 条件があれば働きたい（ほしい条件→ ） 4. 就労に向けて訓練をしたい（具体的に→ ） 5. 働きたいと思わない 6. その他（ ）	あなたは、今後の就労についてどのようにお考えですか。 （1つに○をつけ、具体的な内容をご記入ください。） 1. 今の仕事を続けたい（仕事の内容→ ） 2. 職場や仕事をかえたい（具体的に→ ） 3. 条件があれば働きたい（ほしい条件→ ） 4. 就労に向けて訓練をしたい（具体的に→ ） 5. <u>自身の年齢を考慮して働く予定がない</u> 6. 働きたいと思わない 7. <u>まだわからない</u> 8. その他（ ）	新規の選択肢として「自身の 年齢を考慮して働く予定がな い」「まだわからない」を追 加。
問27	削除	あなたは成年後見制度を利用したことがありますか。（1つに○） 1. ある 2. ない	削除予定	

問番号	内容	前回調査（令和元年度実施）	今回調査（令和7年度実施）	備考
問28	修正	あなたは、自分自身では判断ができなくなった場合、「成年後見制度」を利用し後見人に財産管理などを任せることについて、どう思いますか。（1つに○） 1. 任せてもよい 2. 一部なら任せてもよい 3. 任せたくない 4. わからない	あなたは、自分自身では判断ができなくなった場合、「成年後見制度」を利用し後見人に財産管理などを任せることについて、どう思いますか。（1つに○） 1. 任せてもよい 2. 一部なら任せてもよい 3. 任せたくない（理由：_____） 4. わからない	任せたくない理由を記載できるように記載箇所を追加。
	新規追加調査票（案）問35		宛名の方が18歳未満で、現在その方の保護者として療育を行っていますか。（1つに○） 1. 行っている 2. 行っていない	前回調査票問33の前に掲載予定。「1. いる」と回答された方のみ「7. 障がい児への療育や教育」について回答していただく。
問35	修正	発達に課題のある子どものための施策やサービスなどで、あなたが特に重要と思うものは何ですか。（あてはまるものすべてに○） 1. 乳幼児健診の充実 2. 発育・発達上の課題の早期発見・診断 3. 保護者に対する相談・支援体制の充実 4. 訪問指導の充実 5. 地域における療育、リハビリテーション体制 6. 障がい児通所施設の整備 7. 認定こども園・保育所（園）・幼稚園・放課後児童クラブでの受入れ 8. 小・中学校、高等学校でのインクルーシブ教育の推進 9. 通学・通園時の介助・付添い 10. 休日・長期休暇時の居場所づくり 11. 放課後の居場所の確保 12. 地域社会と関わる機会や環境づくり 13. 保護者が介助・支援できないときの一時的な預かりやサポート 14. その他（_____）	発達に課題のある子どものための施策やサービスなどで、あなたが特に重要と思うものは何ですか。（あてはまるものすべてに○） 1. 乳幼児健診の充実 2. 発育・発達上の課題の早期発見・診断 3. 保護者に対する相談・支援体制の充実 4. 訪問指導の充実 5. 地域における療育、リハビリテーション体制 6. 障がい児通所施設の整備 7. 認定こども園・保育所（園）・幼稚園・放課後児童クラブでの受入れ 8. 小・中学校、高等学校でのインクルーシブ教育の推進 9. 通学・通園時の介助・付添い 10. 休日・長期休暇時の居場所づくり 11. 放課後の居場所の確保 12. 地域社会と関わる機会や環境づくり 13. 保護者が介助・支援できないときの一時的な預かりやサポート 14. <u>福祉サービスの自己負担額の軽減</u> 15. その他（_____）	選択肢「14. 福祉サービスの自己負担額の軽減」を追加
問42	削除	火事や地震などの災害発生時に、あなたは周囲の人に知らせることができますか。（1つに○） 1. できる 2. できない	削除予定	
問43	削除	火災や地震などの災害発生時に、あなたを助けてくれる方はいますか。（1つに○） 1. いる 2. いない 3. わからない	削除予定	
問43 付問①	削除	あなたを助けてくれる方は誰ですか。（1つに○） 1. 同居の家族 2. 親族 3. 近所の人 4. 民生委員・児童委員 5. その他	削除予定	
問44	削除	あなたは市からの防災情報を防災行政無線またはメール等で受信することができますか。（1つに○） 1. できる 2. できない	削除予定	
	新規追加調査票（案）問45		あなたは、「避難行動要支援者名簿」をご存知でしたか。（○は1つ） 1. 知っており、登録している 2. 知っているが、登録はしていない 3. 知らなかった	問42～問44を削除する代わりに、避難行動要支援者名簿に関する設問を追加
問46	修正	あなたは、災害時の避難について、市や地域に、どんな支援や配慮を求めますか。（あてはまるものすべてに○） 1. 災害情報や避難情報が確実に得られる環境づくり 2. 障がい等に対応した避難場所のきめ細かな確保 3. 障がい等に対応した治療、薬、非常食などのきめ細かな確保 4. 避難路や避難施設のバリアフリー化 5. 日頃から避難施設になじんでおけるような機会づくり 6. 障がい者等を加えた地域で行う防災訓練・避難訓練の実施 7. 各小学校地区避難所運営委員会などへの障がい者等の参加 8. 障がい者をめぐる家族・地域・学校・職場・医療機関等の連絡体制の確保 9. 地域住民同士の日頃からの関係づくりと地域の中の支援体制づくり 10. 公的機関による確実な支援体制の確保 11. 災害時要援護者を支援できる災害ボランティアの確保 12. 市や地域に求めることは特にない 13. その他（_____）	あなたは、災害時の避難について、市や地域に、どんな支援や配慮を求めますか。（あてはまるものすべてに○） 1. 災害情報や避難情報が確実に得られる環境づくり 2. 障がい等に対応した避難場所のきめ細かな確保 3. 障がい等に対応した治療、薬、非常食などのきめ細かな確保 4. 避難路や避難施設のバリアフリー化 5. 日頃から避難施設になじんでおけるような機会づくり 6. 障がいのある人等を加えた地域で行う防災訓練・避難訓練の実施 7. 各小学校地区避難所運営委員会などへの障がい者等の参加 8. 障がい者をめぐる家族・地域・学校・職場・医療機関等の連絡体制の確保 9. 地域住民同士の日頃からの関係づくりと地域の中の支援体制づくり 10. 公的機関による確実な支援体制の確保 11. 災害時要援護者を支援できる災害ボランティアの確保 12. 市や地域に求めることは特にない 13. その他（_____）	「障がい者等を加えた～」から「障がいのある人等を加えた～」に修正

問番号	内容	前回調査（令和元年度実施）	今回調査（令和7年度実施）	備考
問49	修正	あなたが、障がいの有無に関わらず、安心して自分らしく暮らせるまちにするために、今後特に重要と思うことは何ですか。（あてはまるものすべてに○） 1. 医療・福祉・教育・就労などの一体的なネットワークづくり 2. 障がいを早期に発見・受容できるようにする支援の充実（保健医療） 3. 障がい福祉を支える人づくり（福祉保健人材の育成） 4. まちや施設のバリアフリー化の推進（障害物を置かないなど） 5. 情報のバリアフリー化、情報通信機器活用の推進 6. 心のバリアフリーの推進（個性を認め、助け合う風土づくり） 7. 障がいのある・なしに関わらず一緒に学べる教育環境づくり 8. 働いて自立できる環境づくり（就労支援の充実） 9. 障がいのある方が安心して暮らせる終の棲家の用意 10. 自宅での生活を支えるサービスの充実 11. 近所づきあいの促進、地域コミュニティの活性化 12. NPO・ボランティアなど、市民活動・地域活動の推進 13. 障がいの有無に関わらず誰もがができることで参加・貢献するまちづくり 14. サービスを活用し、よりよく生きるために必要な情報や相談体制の充実 15. その他（ ）	あなたが、障がいの有無に関わらず、安心して自分らしく暮らせるまちにするために、今後特に重要と思うことは何ですか。（3つまで○） 1. 医療・福祉・教育・就労などの一体的なネットワークづくり 2. 障がいを早期に発見・受容できるようにする支援の充実（保健医療） 3. 障がい福祉を支える人づくり（福祉保健人材の育成） 4. まちや施設のバリアフリー化の推進（障害物を置かないなど） 5. 情報のバリアフリー化、情報通信機器活用の推進 6. 心のバリアフリーの推進（個性を認め、助け合う風土づくり） 7. 障がいのある・なしに関わらず一緒に学べる教育環境づくり 8. 働いて自立できる環境づくり（就労支援の充実） 9. 障がいのある方が安心して暮らせる終の棲家の用意 10. 自宅での生活を支えるサービスの充実 11. 近所づきあいの促進、地域コミュニティの活性化 12. NPO・ボランティアなど、市民活動・地域活動の推進 13. 障がいの有無に関わらず誰もがができることで参加・貢献するまちづくり 14. サービスを活用し、よりよく生きるために必要な情報や相談体制の充実 15. その他（ ）	「あてはまるものすべてに○」→「3つまで○」に修正
	新規追加調査票（案）問51		地域生活支援拠点等事業とは、障がい児・者の重度化・高齢化や親亡き後を見据えて、住み慣れた地域で安心した生活が送れるように様々な機関が協力し合い、障がい児・者を切れ目なく地域で支え合える体制づくりのことをいいます。あなたは「地域生活支援拠点等事業」について知っていましたか。（1つに○） 1. 内容まで知っている 2. 名前だけ聞いたことがある 3. 知らない	
問50	修正	地域生活支援拠点等事業とは、障がい児・者の重度化・高齢化や親亡き後を見据えて、住み慣れた地域で安心した生活が送れるように様々な機関が協力し合い、障がい児・者を切れ目なく地域で支え合える体制づくりのことをいいます。市では現在この事業の整備について検討していますが、以下の機能について、あなたが利用したいものはどれですか。（あてはまるものすべてに○） 1. 24時間対応できる相談窓口 2. 介護者の急病や障がいのある方が急変した際の受け入れや医療機関への連絡などを行う機能 3. 親元からの自立等に当たって、障害福祉サービスの利用やひとり暮らしの体験の機会・場を提供する機能 4. 医療的ケアが必要な方や、障がいが重度化した方に対して専門的な対応を行う機能 5. 地域の様々なニーズに対応できるサービス提供体制 6. 特に利用したいものはない	地域生活支援拠点等事業機能について、あなたが利用したいものはどれですか。（あてはまるものすべてに○） 1. 24時間対応できる相談窓口 2. 介護者の急病や障がいのある方が急変した際の受け入れや医療機関への連絡などを行う機能 3. 親元からの自立等に当たって、障害福祉サービスの利用やひとり暮らしの体験の機会・場を提供する機能 4. 医療的ケアが必要な方や行動障がいのある人、障がいが重度化した方に対して専門的な対応を行う体制の確保、人材の養成 5. 地域の様々なニーズに対応できるサービス提供体制 6. 特に利用したいものはない	上記の「地域生活支援拠点等事業の認知度」の追加に伴い設問文を修正。また、選択肢4について修正。
	新規追加調査票（案）問54		あなた（宛名の方）について、現在介助・支援している方はいらっしゃいますか。（1つに○） 1. いる 2. いない	前回調査票問52の前に掲載予定。「1. いる」と回答された方のみ以降の「10. 介助・支援している方におたずねします」の設問を回答していただく。